



# MARUI-Plugin

サポートコミュニティ

---

## MARUI\_Widgetコマンド

ウィジェット（ツール、メニュー、およびトリガーされたイベント）を作成、編集、および照会します。  
使用方法の詳細については、[UIのスク립ティングに関するドキュメント](#)を参照してください。

### **-list (-l)**

カスタムウィジェットのリストを取得

### **-create (-c) <string>**

指定されたタイプのウィジェットを作成します。

使用可能なタイプは、「タイマー」、「コマンド」、および「マーキングメニュー」です。

### **-delete (-d)**

ウィジェットの削除

### **-type (-typ)**

このフラグは、ウィジェットのタイプを照会するために使用されます。

これは、「timer」、「command」、「markingmenu」など、ウィジェットのタイプの文字列を返します。

### **-addElement (-ae)**

メニューウィジェットに要素を追加

例

```
MARUI_Widget -create "markingmenu" -icon "C:/icon_menu.bmp" "myMenu";  
MARUI_Widget -addElement -title "my A" -icon "C:/icon1.jpg" -command "print(\"one\")" -python true "myMenu";  
MARUI_Widget -addElement -title "my B" -icon "C:/icon2.png" -command "print(\"two\");" -python false "myMenu";  
MARUI_Widget -addElement -title "my C" -icon "C:/icon3.tga" -command "print(\"three\")" -python true "myMenu"; -
```

### **numberOfElements (-ne)**

このウィジェットの要素数を取得します。

メニュータイプのウィジェットにのみ適用されます。

### **-element (-e) <int>**

メニュー要素にインデックスでアクセスします。

### **-icon (-i) <string>**

このフラグはクエリ可能です。

このウィジェットに関連付けられたアイコンを設定または照会します。

**-title (-t) <string>**

このフラグはクエリ可能です。

このウィジェットに関連付けられたタイトル文字列を設定またはクエリします。

VRに表示されます。

**-command (-cmd) <string>**

このフラグはクエリ可能です。このウィジェットがトリガーされたときに実行されるコマンド（MELまたはPython）を設定または照会します。

**-python (-py) <bool>**

このフラグはクエリ可能です。このウィジェットに関連するコマンドは、MEL（false、default）またはPython（true）コマンドです。

**-number (-n) <int>**

このフラグはクエリ可能です。このフラグは、「タイマー」ウィジェットにのみ適用されます。

タイマーウィジェットが実行される予定の回数を設定または問い合わせします。

**-time (-t) <int>**

このフラグはクエリ可能です。このフラグは、「タイマー」ウィジェットにのみ適用されます。

タイマーが実行されるまでの時間間隔を設定または照会します（ミリ秒単位）。

**-event (-evn) <string>**

このフラグはクエリ可能です。このフラグは"コマンド"ウィジェットにのみ適用されます。

このフラグは、コマンドがトリガーされるはずのイベントを指定します。

利用可能なイベントは、"click"、"dragstart"、"dragcontd"、"dragstop"です。